

広報

令和8年 夏号

つわぶき



〒 869-5563

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1505-1

社会福祉法人 光輪会

障害者支援施設 石路の里

TEL 0966-86-0515

FAX 86-1194

グループホーム つわぶき

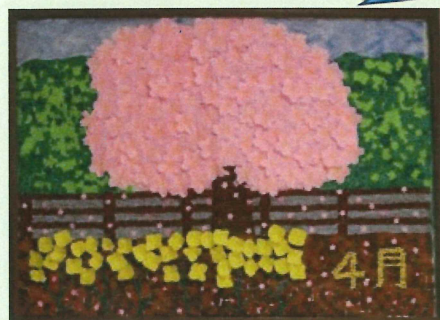
TEL 0966-86-0999

FAX 86-0999

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1506-9

障害者グループホーム つわぶきの家 TEL 0966-86-1868

季節の行事



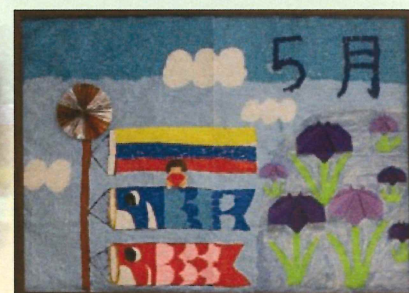
あおぞら食事会



諏訪まつり見学



きれいな神輿の前で



新茶会



バラ園見学



親善風船バレー大会



スタミナ食事会

3位入賞☆



みんな、美味しい笑顔！



菖蒲湯で健康祈願



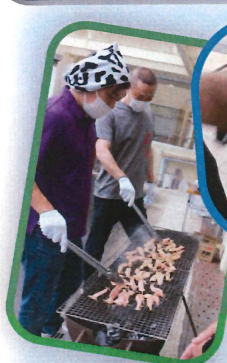
ゆめ水族園って何？
セイコーエプソンの社会支援活動に応募し、ゆめ水族園のファンタスカーをお借り出来ました。

多様な体験の機会を得られにくい施設利用者の方々に映像・音楽・揺れるスクリーンを組み合わせた柔らかな空間の中で、視覚・聴覚・触覚などを通じて豊かな感覚刺激体験をしていただける社会貢献活動です。

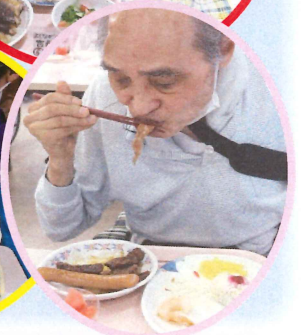
壁や天井に映し出された花火や魚や植物に皆さん、目を大きくして見上げておられました。

モリモリ食べよう！

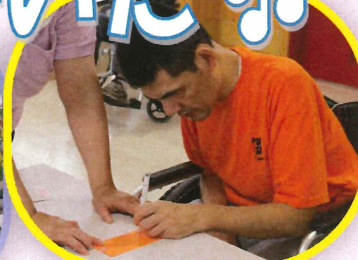
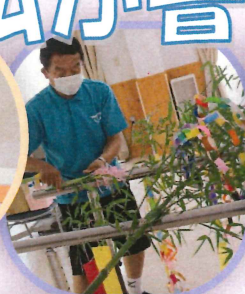
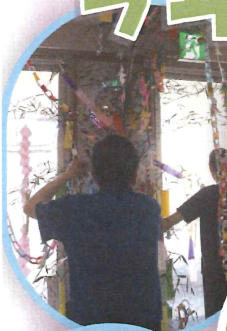
スタミナ食事会



皆さんしっかり食べて、夏の暑さに負けないよう、スタミナをつけましょう！
夏よ！かかって来い！！



今年の短冊 私が書いた♪



思い思いに願いを込めて一生懸命に短冊を書いて、飾りを作りました。
仙台市の七夕祭りにはかないませんが、皆さんの「願いよ届け」という気持ちはどこの誰にも負けません！

七夕さまの願いは！届け！

土砂災害避難訓練

備えあれば憂いなし・・・六月十九日芦北町の橋本防災監等の立ち合いの下、警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」の発令を受け、法人下の事業所の利用者職員が避難訓練を実施しました。終了後、防災監より講習を頂き、浸水害の可能性がある場合は勇気をもって早めの避難が大事だという事を教えていただきました。利用者様と職員の命を守ることを第一に取り組んでいきたいと思いま



落ち着いて避難することが大切ですね



芦北町防災監の橋本さんの講評

家族会総会

五月二十四日、今年度第一回目の家族会総会が開催されました。

今回はご多忙の中、三十二家族の方にご出席頂き、令和七年度の事業報告・会計報告・監査報告が行われ、引き続き今年度の事業計画等の報告がありました。担当職員より、七年度中の介護事故に関して、事故件数、事故種別、発生原因等の報告やそれらの対策等と昨年から新たな施設の取り組みとして、地域連携推進会議の開催やその内容等について説明致しました。

家族会終了後は、個々のご家族と各担当職員において、利用者様に関する課題等について、協議がなされました。



日本語教室を開催しています

当施設では、外国人スタッフを対象とした日本語講座を地元の講師をお招きして週に一回、二月から開催しています。仕事や日常生活で役立つ日本語を楽しく学び、受講者は回を重ねるごとに会話への自信を深めています。利用者様とのコミュニケーションもより円滑になり、笑顔で交流する場面も増えてきました。先日の日本語検定試験も合格を目指し八名が受験致しました。

講師の先生には一人ひとりに寄り添った丁寧なご指導をいただき、安心して学べる環境をつくっていただき、心より感謝申し上げます。これからも多様な職員が安心して活躍できる職場づくりを進めてまいります

ソフト食始めました



当施設では、四月からミキサーソフトロミ食対象利用者様へ、ソフト食の提供を提案、導入しました。写真はある日のお昼の献立です。豚カツにキャベツ、小鉢はコールスローサラダです。利用者様には「味もしっかりとついていて美味しい」と好評です。これからも安全で美味しい食事を提供していきます。



グループホームだより



5月は、水俣市のバラ園見学へ行きました。屋内行事ではみんなで饅頭作りを行いおやつにいただきました。



4月は、調理クラブでつわの皮むきなどされ、午後はテラスで心地よい時間を過ごされています。



6月は、紫陽花見学へ出かけました。七夕飾りづくりで季節を感じました。

孫が元気でありま
すように。

つわぶきの家だより



優しく優しく



水やりは丁寧に
優しくかけるの
かコツだね



だんだん咲いてきたぞ！！



初めての生け花挑戦!!う
まくできたかな？

朝から暑い日が続きヒマワリの季節
になりました。利用者様熱心に苗植
え雑草取り水やりなどを積極的にさ
れていました。花が咲くのが楽しみ
ですね。

食中毒注意報発令中



当施設の調理を担当しています、町井栄養士から本格的に暑くなる前に食品について気をつけたいことなど教えていただきました。

食中毒に気を付ける時期は梅雨に入った頃から夏場にかけて（6月から8月下旬頃まで）でしたが最近では一年を通して食中毒が発生していますので日頃からの対策と予防が必須です。

- ・こまめな手洗いの実施
- ・体調が少しでもいつもと違うと感じたら生食は避ける。

- ・缶類の飲み物等は飲み口を洗うかティッシュ等で綺麗に拭き取り清潔にしてから飲用する。

- ・食事時の取り分け時用に食事に使用する物とは別に、取り箸や取りスプーンを準備する。

- ・賞味期限や消費期限の日にはちとは開封していない時の期限です。一度開封したら期限は関係ありませんので、早めに食べる。冷蔵庫に入れて置いたからと安心してはいけません。

厨房の方では食中毒予防の3原則を実践しています。

- ①つけない↓指手消毒・手袋着用・器具の使い分け
- ②増やさない↓冷却・冷蔵・冷凍・厨房の温度、湿度の調整
- ③やっつける↓十分な加熱



町井栄養士
『安全で美味しい給食をお出しします』



マスク着用について

7月より、施設内でのマスク着用については、原則として個人の判断に委ねることといたしました。

この変更は、新型コロナウイルス感染症などの感染状況が落ち着いてきたことに加え、マスクを外すことで利用者様や職員がお互いの表情をより感じ取りやすくなり、円滑なコミュニケーションにつながることを踏まえて決定したものです。

なお、マスク着用を個人の判断とする一方で、感染予防に対する意識を緩めるものではありません。今後も手指消毒や換気など、基本的な感染対策を継続し、利用者様に安心して過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

面会方法が変わりました

7月より、面会の方法が一部緩和されました。

一、マスク着用は、原則個人の判断にお任せします

二、面会時間は、原則三十分ですがそれ以上希望される場合は、予約の際に申し出てください。

その他、面会時間や曜日、予約の必要性等は従来通りとなっております。ご家族の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

新人職員紹介

五月から、又新たな仲間が二名増えました。

柏木義孝支援員は、車両管理、運転業務に長年従事され、今後利用者の通院業務等に従事して頂きます。元山亮介支援員は、今まで社協・身障等の福祉に関わって来られてます。お二人共、健康に気を付けて頑張っていただきたいと思えます。

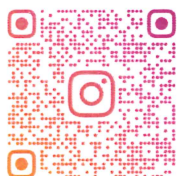


柏木義孝ドライバー



元山亮介センター職員

石路の里のインスタグラムアカウントが出来ています。新しい情報をいち早く皆様のもとへお届けします。ぜひフォローしていただきますようお願い致します。



TUWABUKI_1001